

尾道郷心会

— 会員様の笑顔をつくりたい —

KYOSHINKAI
ONOMICHI

No.64



6月1日(日) 《第1回カープ観戦会 阪神戦》

6月1日(日)にカープ観戦会(阪神戦)を開催しました。参加者は31会員80名の方に観戦して頂きました。

試合は首位、阪神1初回からいきなり先発の森が先制ホームランを打たれ、2点を先制され追う展開となりました。膠着したイニングが続きましたが、7回の裏にカープは坂倉、モンテロのヒット、小園のファールボールで1アウト満塁のビックチャンスとなりましたが、佐々木、代打野間と共にチャンスを生かせず凡退し得点を奪えず。

逆に阪神は8回に佐藤が3ランホームラン、9回には近本、中野のタイムリーでダメ押しをされ結果、8-0敗戦となりました。

会員の皆様も、試合は負けましたが「グラウンドに近いところで見れてよかったです」「試合には負けて残念だけど天気も良く、観戦できたので楽しかったです」と観戦を存分に楽しんで頂きました。



6月22日(日) 《第2回カープ観戦会 楽天戦》

6月22日(日)に第2回カープ観戦会(楽天戦)を開催しました。

参加者は24会員80名の方に観戦して頂きました。

試合は2回に楽天に先制を許すも、4回裏2死満塁で代打中村奨が、左越えに走者一掃の2塁打を放ち逆転に成功し、7回には坂倉のタイムリーヒットにより2点を追加し、5回から5人の投手リレーで無失点に抑え5-2で勝利を収めました。

会員の皆様も、「去年は雨で中止となって観戦できなかったですが、今年は観戦できてよかったです」「雨の心配もありましたが何とか最後まで楽しかったです」「少しハラハラしましたがカープ勝利で楽しかった」と大満足の観戦会でした。



6月29日(日) 《魚釣り大会》

6月29日(日)に尾道・因島郷心会合同の魚釣り大会を開催しました。参加者は10会員12名(内尾道8会員10名)も尾道会員の桑田観光様の遊漁船1隻に12名が乗船し、朝6時に東尾道の棧橋を出港し、15時まで釣りを楽しみました。当日の天候は快晴で風もない中での釣りとなりましたが、キス、アジ等の釣果を競っていたいただきました。優勝されたのは因島郷心会の会員様で釣果は62匹でした。参加いただきました会員の皆様、ありがとうございました。

6月29日(日)に尾道・因島郷心会合同の魚釣り大会を開催しました。参加者は10会員12名(内尾道8会員10名)も尾道会員の桑田観光様の遊漁船1隻に12名が乗船し、朝6時に東尾道の棧橋を出港し、15時まで釣りを楽しみました。当日の天候は快晴で風もない中での釣りとなりましたが、キス、アジ等の釣果を競っていたいただきました。優勝されたのは因島郷心会の会員様で釣果は62匹でした。参加いただきました会員の皆様、ありがとうございました。



「ショールームでお待ちしております」

アンフィニ広島 東尾道店
尾道市東尾道19-9
TEL (0848)46-3500
営業時間 9時~18時
定休日 毎週火曜・第2水曜日



アンフィニ広島東尾道店様URL

広島マツダ 尾道山波店
尾道市山波町20-1
TEL (0848)46-0211
通常営業時間 ショールーム(9時~19時)
サービス受付 9時~18時
定休日 火曜日



広島マツダ尾道山波店様URL

発行：尾道郷心会 / 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル内
TEL (0848)22-9369 e-mail: onokyo@mazda.co.jp
撮影・制作：村上アーカイブス 担当：麻生祥代 aso@ermjp.com



マツダ株式会社URL



村上アーカイブスURL

活動報告

- 「令和7年度第1回役員会」
- 「通常総会・交流会」
- 「備三地区合同チャリティ・ゴルフコンペ」
- 「サンフレッチェ観戦会 川崎フロンターレ戦」
- 「第1回カープ観戦会 阪神戦」
- 「第2回カープ観戦会 楽天戦」
- 「魚釣り大会」

新会員様ご紹介

宗教法人 西國寺
副住職
麻生裕雄様
相方印刷株式会社
代表取締役
相方良介様

ディーラーのご案内

アンフィニ広島 東尾道店
広島マツダ 尾道山波店

会員様の笑顔をつくりたい
— 尾道郷心会 —



尾道郷心会URL

【尾道郷心会 新会員様紹介】

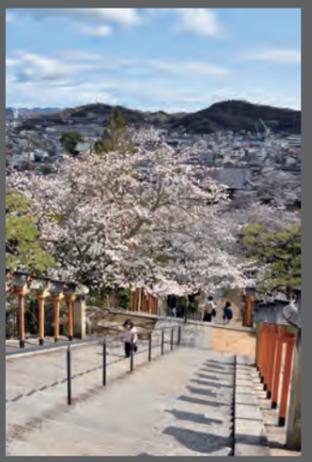
宗教法人 西國寺

副住職

麻生裕雄様

小さな頃から、心も頭も、尾道の良いもので、いつばいに欲しい

年始の火渡りや節分会、春の桜で親しまれている西國寺さん。仁王門をくぐり長い階段を上ると、目の前に広がる清々しい境内は「に掃除の教えを守り続けている日々の努力の賜物です。全国的な人口減少、高齢化の問題に対し寺の町・尾道で地域の人に守られ何百年も続くお寺を「気軽に地域の方が集まれる拠点にしたい」と大きな夢を掲げて年度内の開設を目指し取り組まれているのが「子ども食堂」。地域の大人



春には、境内一面が美しい桜に包まれ、市民の憩いの場になります。毎年桜を愛でられるのも、お寺様の努力のたまもの。

も一緒に作るご飯でお腹をみただけでなく、勉強を教えたり、取り組みに賛同して下さる企業人を招き、地元産業や歴史、文化を伝え、小さな頃から、心も頭も良いものでいつばいに欲しいという願いを持たれています。「お年寄りがお孫さんの手を引いて境内で手を合わせておられる姿を見ると、お寺ならではの心の風景を守っていきたいと思うんです」と、僧侶として、子どもたちの健やかな未来を願う父親としての未来へ挑戦に瞳を輝かされました。



新年の幕開けと共に柴燈護摩(火渡り神事)、節分会の豆まきなど寺のまち・尾道を代表する法要が目白押し。境内は一年の健康や幸福を願う多くの参拝の方でにぎわいます。

宗教法人 西國寺
〒722-0044
広島県尾道市西久保町29-27
TEL:0848-37-0321
FAX:0848-37-0615



相方印刷株式会社

代表取締役

相方良介様



紙の温度と対面：印刷物の中でもその代表格はやはり名刺。「名刺は企業様やその方の顔、にほかなりません。その方を表すのに最適な紙質、書体、デザインを一から提案させて頂いています。是非気軽に相談してください。」と思いを語られました。

デジタル化の中でも、お客様に寄り添いながら紙の持つ力を大切に

創業の地、本社のある因島でも長く会員でおられますが、この春、25年来尾道工場担当で3代目の相方さんが尾道郷心会に入会されました。世の中のペーパーレス化、デジタル化の中で希薄になる紙との関わり。さらにコロナ禍以降の生活様式の変化の中でも、お客様と顔を合わせ、指で触った時、感性に訴えかける紙の持つチカラ「質感」「温度」を伝えることを何より大切にされています。



紙の色・質感・デザインで、こんなにも印象が変わるのが「その人を伝える」名刺の奥深さ。

1951年の創業時、印刷のメインは活版印刷でした。名刺などにぬくもりある風合いを好まれる方も多く、今なお大切に保存されています。



相方印刷株式会社
尾道工場 〒722-0051 広島県尾道市東尾道14-12
TEL:0848-46-4550 FAX:0848-46-4562
営業時間 8:30-17:10(土日祝日は休業)



ONOKYO Activity Report

尾道郷心会 活動報告

6月5日(木)

《令和7年度 第1回役員会》

7月2日(水)

《通常総会・交流会の開催》

6月5日(木)尾道商工会議所にて、令和7年度第1回役員会を開催し、議案3件(令和6年度活動実績及び収支報告、令和7年度活動計画及び予算(案)、役員改選について(案)に関してご審議・ご承認を頂きました。

7月2日(水)、尾道国際ホテルにて、「令和7年度 通常総会・交流会」を実施しました。通常総会参加者は、来賓として広島県商工労働局東部産業支援センター長の中下正純様、郷心会連合会 高場会長様はじめとする、会員62名含め84名の皆様に出席いただきました。

また、総会後にマツダレポーターも開催し、マツダ(株)商品開発本部 岡沢プロジェクトマネージャー様に「ひと中心のクルマの価値」研究について講演をいただき、マツダの取り組み、考え方をご説明頂き、皆さまにご理解を深めていただきました。その後の交流会にて、会員様同士の交流を深めて頂きました。



5月11日(日)

《備三地区合同チャリティ・ゴルフコンペ開催》

久井カントリークラブにて、備三地区(尾道・三原・因島)合同チャリティゴルフコンペを開催し、総勢15会員31名(尾道は4会員11名)の方々にお集まりいただきました。

前日の雨の影響も少し懸念されましたが、曇り空の中のゴルフでした。ただ、後半少し小雨が降ってしまいました。皆さまには、心地よい汗を流され、楽しくラウンドして頂きました。

プレー後の表彰式では、皆さまに各郷心会が準備した賞品を手にしていただき、満面の笑みを浮かべられ、ご満足いただけた様子でした。今ゴルフにご興味をお持ちの方にも、ぜひ、次回コンペにご参加ください。心よりお待ちしております。



5月31日(土)

《サンフレッチェ観戦会 川崎フロンターレ戦》

5月31日(土)サンフレ観戦会(川崎フロンターレ戦)を開催しました。参加者は26会員80名の方に観戦して頂きました。試合は序盤から押し込まれながらも無失点で後半に入りましたが後半5分に左クロスでGK大迫がクリアしようとしたができなかったところをマルシーニョに押し込まれ先制を許してしまいました。そこから徐々に攻撃のスイッチが入り、徐々に相手を押し込む時間が増え、ついに後半41分に左サイドの中村からのクロスをゴール前に残っていた荒木が足で合わせて同点。荒木の2試合連続ゴールで終盤に試合を振り出しに戻しました。

最後まで目の離せない打ち合いは、後半アディショナルタイムにCKから川崎Fに決勝点を許し、1-2の敗戦となり、連勝は「5」でストップしてしまいました。観戦された会員様も「試合は負けてしまいましたが、今年も新スタジアムでサンフレの試合も観れてよかったです」「次こそは勝利を!!しっかり応援します」と皆さん、満足して頂けた観戦会でした。

